

P.2

[左]

シリル・ヴィニユロン

カルティエ プレジデント & CEO

[右]

2006年、カルティエは、「女性のための経済・社会フォーラム (Women's Forum for the Economy and Society)」の一環として、カルティエ ウーマンズ イニシアチブを立ち上げました。当時私たちは、それがいったいどこにたどり着く旅になるのか、見当もつきませんでした。

15年を迎えるカルティエ ウーマンズ イニシアチブ (CWI) は、これまでに、途方もない範囲の課題に取り組んでいる全世界の262人の女性を表彰し支援してきました。CWIのコミュニティは62ヶ国にまたがり、医薬品、eラーニング、農業といった多種多様な業種を含んでいます。こうした女性起業家は、大胆な考え方を採り入れて、自らのビジネスを成長させてきました。多くは、コロナ禍において巧みに転換を図り、これまで以上の力を身につけました。

2017年、カルティエ ウーマンズ イニシアチブは「女性のための経済・社会フォーラム」とたもとを分かち、独立したプログラムとなりました。以来、7つ目の地域 (東アジア) へと対象を拡大し、新たに「サイエンス & テクノロジー パイオニア」カテゴリーを設けるとともに、ますます多くの有能な起業家と協力しています。

CWIの活気あるコミュニティは、たとえゼロからのスタートであろうと、苦難にもめげず、グローバルな問題に取り組んで変化を推し進めることができるという良い見本となりました。2030年を年限とする国連の持続可能な開発目標を達成するために残された時間は10年を切っていますが、私たちは、現場でのインパクトが実証されたプロジェクトと、グローバルな取り組みと、政策変更とを等しく支援することが重要だと考えています。直面している課題の大きさを考えれば、創造的かつ多角的なアプローチが必要です。

ジェンダーギャップの存在は依然として紛れもない現実であり、政府、民間企業、市民社会、献身的な個人を巻き込んだ有意義な協力が必要です。ジェンダー平等と女性のエンパワーメントは、SDGs達成にとって不可欠なものだと確信しています。

こうした思いから、ドバイ万博 (Expo 2020 Dubai) とコラボレーションし「ウーマンズ パビリオン」を出展するに至りました。このパビリオンは、歴史全体を通じた女性の役割と功績を認めて称え、女性が依然直面している難題に光を当て、世界中で進歩を推し進めることになる革新的な解決策を探ります。

こうした背景のもと、2022年度のカルティエ ウーマンズ イニシアチブに向けて、インパクトリーダーのグローバルなコミュニティをドバイに一堂に集め、世界中で変化の波及効果を生み出している女性起業家を祝福できることを嬉しく思います。

このイベントは、CWIコミュニティへのカルティエのコミットメントを再確認し、こうした起業家の成功を増幅させ、彼女たちが新たな高みに到達するのを手助けする機会です。なぜなら、女性が輝けば、人類・社会全体が輝くから。

P.3

[左]

あらゆる女性がポテンシャルを最大限に発揮できたなら、世界はどのようなでしょう。世界の GDP は 25%以上増加するでしょう。¹ 企業のイノベーションは 6 倍増するでしょう。² 飢餓が減り、³ 子どもの死亡が減り、⁴ 病気が減り、⁵ 平和がより持続するでしょう。⁶ 要するに、国連の持続可能な開発目標達成に大きく近づき、世界は万人にとってもっと住みやすい場所となるでしょう。

女性起業家がビジネスの成長とインパクトを推進することを私たちは知っています。研究によれば、女性起業家というのは新たな市場の開拓やサプライチェーンの多様化を助けます。⁷ 女性起業家は効果的なリーダーシップやマネジメントに必要な感情知能も備えています。例えば、女性は一貫して共感を示す割合が男性より 45%高いとされています。⁸

その一方で、女性起業家は圧倒的な障壁に直面しています。女性起業家の事業は、往々にして、資金不足です。⁹ 女性起業家のスキルと知識は決まって無視され、確立された社会的人脈やビジネス人脈への女性起業家のアクセスも制限されています。¹⁰

さらに悪いことに、女性に偏ってコロナ禍の影響が及びました。¹¹

それでも、こうした苦難にめげず、カルティエ ウーマンズ イニシアチブのコミュニティは頑張り続けました。2020年の時点で、CWIの調査に回答したフェローの90%は、自らの事業がまだ活動を続けているとしており、30%は利用者が1万人を超えていました。60%近くは、コロナ禍において、追加の資金提供を受けたとしていました。

私たちが協力している女性起業家は、15年にわたり、企業経営は孤独な旅である必要はないことを実証してきました。グローバルな姉妹関係やコミュニティの一員として、女性起業家は互いの成功を祝い、必要に応じて支援を仰ぐとともに、身近な人脈以外からもサポートを受けられることを認識しています。

カルティエ ウーマンズ イニシアチブとフェローとの関係は、相互にインスピレーションを与え合うものです。フェローが決まって報告するのは、プログラムに参加したことで、自信が高まり、リーダーシップスキルが向上し、人脈が広がったということです。一方、私たちカルティエ ウーマンズ イニシアチブ関係者は、こうした女性起業家の慣行から貴重な教訓として、自身の榮譽に溺れることなく、実験を続け、エコシステムを探る、ということを学んできました。私たちは、CWIプログラムの規模と目標を拡大するにあたって、そうした教訓を私たちの理念に盛り込みました。

ジャクリーン・ノヴォグラッツ (Jacqueline Novogratz) は著書『Manifesto for a Moral Revolution』の中でこう書いています。「人の役に立ちたければ、思い込みではなく、話を聞くことから始めなければならない」と。起業家のニーズを深く理解すればするほど、より効果的に起業家をサポートして、適切な人や組織につなぐことができることが分かっています。プログラムのインパクトをモニタリングすることで、このイニシアチブを反復して実施し、改善し、成長させて、可能な限り数多くのグローバルなチェンジメーカーへ門戸を開くことができます。

15年目を迎えた今、私たちは、行動が世界中に波及効果を及ぼしている女性起業家を誇りに思います。彼女たちのビジョン、情熱、意欲、全世界の仲間との連携をもってすれば、前途に待ち受けているのは、ポジティブな変化のグローバルな波にほかならないと確信しています。

[右]

ウィンジー・サンパイオ (Wingee Sampaio)
グローバル プログラム ディレクター
カルティエ ウーマンズ イニシアチブ

¹ Council on Foreign Relations, *Growing Economies Through Gender Parity*

² Accenture, *Getting to Equal 2019*

³ Global Citizen, *How Can Empowering Women & Girls Help End World Hunger?*

⁴ UNESCO, *Education Transforms Lives*

⁵ WHO, *Promoting Women's Empowerment for Better Health Outcomes for Women and Children*

⁶ United Nations, *We Need More Women Leaders to Sustain Peace and Development*

⁷ International Finance Corporation (IFC), *Investing in Women: New Evidence for the Business Case*

⁸ Korn Ferry, *Women Outperform Men in 11 of 12 Key Emotional Intelligence Competencies*

⁹ Babson and Bank of America, *Beyond the Bucks: Growth Strategies of Successful Women Entrepreneurs*

¹⁰ 前掲

¹¹ United Nations, Policy Brief: *The Impact of COVID-19 on Women*

P.4

[左]

ビジョンとミッション

私たちのビジョンは、社会や環境の変化を推進するあらゆる女性起業家がポテンシャルを最大限に発揮できる世界の実現です。私たちのミッションは、女性起業家に光を当て、事業の成長やリーダーシップスキルの養成に必要な財務的、社会的、人的な資本サポートを彼女たちに提供することです。

プログラムの柱: 昔と今

15年の間に、CWIは、インパクト・ビジネスリーダーとしての女性のポテンシャルを祝う一回限りの年次イベントから、活発に活動している企業を率いる女性起業家を支援して向上に導く、独立した年間を通したプログラムへと成長してきました。本プログラムは、次の4つの相補的な柱に基づいています。

- **アワードとして**、善を実現する力としてビジネスを活用している世界中の有能な女性起業家を表彰し、賞金を授与する。
- **フェローシップとして**、スキルやリーダーシップ開発、ビジネス成長のために、同業者・業界・学界ベースの教育プログラムを提供する。
- **コミュニティとして**、インパクトリーダーの活気ある集団に持続的なアクセスをフェローに提供し、エンゲージメント、関係構築、社会資本開発の機会を創出する。

・ **ソートリーダーシップ**として、コンテンツキュレーションと研究パートナーシップを通じて、女性起業家に関する活発な会話を推進する。

[右]

プログラム統計

262 人の起業家 **62** ヶ国 授与総額 **6,440,000** ドル

カルティエ ウーマンズ イニシアチブはこれまでに、世界 **62** ヶ国の **262** 人の女性起業家を支援し、総額 **6,440,000** ドルの資金を支出してきました。¹²

320 人以上の活発なコミュニティメンバー

62 件のコミュニティイベント

コミュニティを 2019 年 1 月に立ち上げて以来、**320** 人以上のコミュニティメンバーがコミュニティと積極的にかかわり、**62** 件のコミュニティイベントが開催されてきました。

2007 年

2021 年

賞としての資金提供は、**2007** 年の **5** 名のフェローから、**2021** 年には **24** 名のフェローへと拡大しています。

調査方法

カルティエ ウーマンズ イニシアチブは、**2021** 年 3 月 15 日から 4 月 19 日までの期間に、これまでのフェロー**228** 人を対象に **40** 問のオンライン調査を実施し、**103** 人（**45%**）から回答を得ました。全体の回答率は、前回の **2007** 年～**2015** 年度に比べ **2017** 年～**2020** 年度が高い値でした。

¹² 特に記載のない限り、すべての金額は米ドルです。

P.5

[左]

調査結果のまとめ

15 年を迎えて、**CWI** は、起業活動のとりわけ難しい段階に的を絞るかたちに焦点を練り直してきました。

フェローのプロフィールは変化してきています。**CWI** は現在、最大限に稼働して収入を生んでいるものの、金融機関から融資を受けたり収支が見合うところまではまだ来ていない企業を支援することを目指しています。**2017**～**2020** 年度の **CWI** では、フェローの **80%**超が収益を生む企業を経営しており、**67%**の企業が **5** 名超のスタッフを雇用していました。

フェローは、プログラムが自分自身の成長やビジネスの成長に大きく貢献してきたと回答しています。

カルティエ ウーマンズ イニシアチブは、とりわけ最近のエディションにおいて、フェローの個人の成長や専門的能力の開発に貢献してきました。

• 回答者の圧倒的多数が、プログラムが自信を高め（90%）、帰属意識をもたらした（90%）と答えています。

• 大多数は、人脈を広げること（88%）や、ビジネススキルを高めることにプログラムが役立ったと回答していました。

プログラムは、フェローのビジネスの開発と成長を支援しました。

• 最も多くのフェローは、フェローシップ プログラムの成果として、認知度の向上（78%）とビジネス戦略（66%）を挙げていました。

• フェローの事業へのカルティエ ウーマンズ イニシアチブの資金提供は、運営費（67%）と製品開発（50%）に利用される割当が最も高くなっていました。

2020年は困難な年であったにもかかわらず、CWIのフェローたちは難局を乗り越えることができました。

調査対象となった企業の90%は2020年時点にまだ営業しており、60%近くは2020年にコロナ関連の補助金支援を受けたと回答していました。

• 2020年には、平均利益は50万ドル弱で、平均純利益は26,000ドル強でした。

• 2020年には、30%の企業は利用者が1万人に達しました。

[右]

社会と環境へのインパクトが、フェローの企業の中核をなしています。

回答者の99%は、国連のSDGsのうち少なくとも1つに貢献していると回答しました。合わせると、SDGs17の目標すべてに貢献しています。

• フェローの企業が貢献している上位のSDGsは、SDG3とSDG8です。

• 回答者の49%は国内レベルで、25%は世界レベルでインパクトをもたらしていると回答しています。

CWIのフェローは、国内外で新しい製品やサービスを開拓しています。

• 回答者の53%は世界で初めての製品またはサービスを、25%は自国で初めての製品またはサービスを提供していると回答しています。

今後へ向けて

こうした知見と、私たちの研究協力に基づいて、CWIでは、イニシアチブを拡大し、フェローに提供するテラーメイドのサポートを継続的に強化することを予定しています。15周年を記念して、ドバイ万博（Expo 2020 Dubai）においてCWIのグローバルコミュニティのワールド リユニオンを開催し、コミュニティがこれまでに成し遂げた前進を祝うとともに、CWIの将来のあり方について考えます。私たちは、「コラボレーション・キャピタル」というアイデアに力を入れています。これは、他の組織や個人と協力して、善を実現する力としての起業家精神の波及効果を最大化するものです。

私たちは、世界中のより多くの女性起業家へと機会を広げる方法を絶えず模索しています。2023年には、カルティエ ウーマンズ イニシアチブは、13の賞を設け、全世界の39名のインパクト起業家へと支援を拡大する予定です。